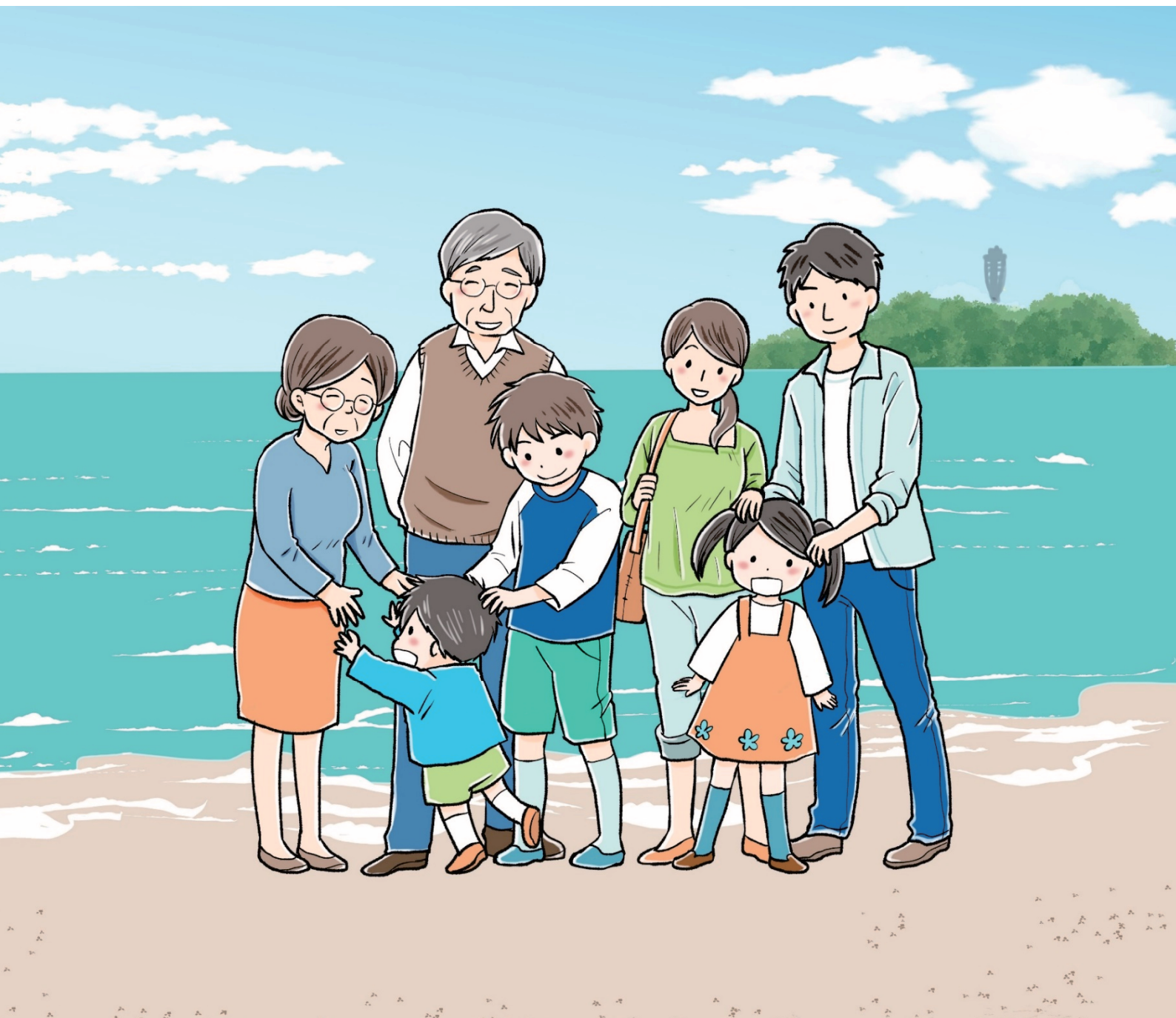


第2期

藤沢市子ども・子育て支援事業計画

未来を創る子ども・若者が健やかに成長する子育てにやさしいまち



2020年(令和2年)3月
藤沢市

はじめに

本市では、平成27年4月の子ども・子育て支援新制度の開始に合わせ、地域全体で子ども・若者、子育て家庭を支える社会の実現をめざして、「藤沢市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子育て支援や子ども・若者の健全育成のためのさまざまな取組を進めてきました。



本市の人口は、2018年（平成30年）4月に43万人を突破し、2030年（令和12年）に44万4千人でピークを迎え、その後は減少に転じるものと推計しています。このことは、未婚化や晩婚化、出産年齢の上昇等により、少子化が進行していることが要因の一つであると考えられます。

また、核家族化の進展や地域とのつながりの希薄化などにより、子どもとふれあう経験が少ないまま初めて子育てをしている人や、近くに頼ることができる人がいない中で子育てをしている人など、子育てに対する不安や孤立感が高まっています。子育て世代の多様なニーズに対応し、孤立や不安などの解消に向けた子育て環境の充実が必要となっています。

さらに、社会経済情勢の変化などにより、共働き家庭が増加していることに伴う保育需要の高まりに対応するため、引き続き保育所等の待機児童解消が喫緊の課題となっています。

本計画では、第1期「藤沢市子ども・子育て支援事業計画」で掲げた将来像である「未来を創る子ども・若者が健やかに成長する子育てにやさしいまち」を継承し、平成25年6月に制定された「子どもの貧困対策の推進に関する法律」に基づく「藤沢市子ども^{ともい}く共育計画」の策定を踏まえ、新たに副題として「だれひとり取り残さない あたたかい地域共生社会の実現に向けて」を掲げ、取組を進めます。

「子育て支援におわりはない」を旨として、今後につきましても、すべての保護者が子育てに喜びや生きがいを感じ、安心して子育てができるよう、地域全体で支援し、すべての子ども・若者が健やかに成長できる社会の実現をめざします。

最後に、本計画の策定にあたり、藤沢市子ども・子育て会議の委員の皆様をはじめ、多くの市民の皆様や関係機関・団体の方々から、ご意見やご提言をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

2020年（令和2年）3月

藤沢市長 鈴木 恒夫

目次

第1章 計画の策定にあたって.....	1
1. 計画策定の背景及び趣旨	1
2. 計画の位置づけ.....	5
3. 計画の期間.....	7
4. 計画の対象.....	7
第2章 子ども・子育てに関わる概況.....	9
1. 本市の子ども・子育てに関わる概況.....	9
2. 子ども・子育てに関するニーズ調査.....	21
3. 第1期子ども・子育て支援事業計画の評価と課題	39
第3章 計画の基本的な考え方.....	47
1. 計画のめざす基本的な方向性.....	47
2. 計画の基本目標.....	49
3. 計画の体系.....	50
4. ライフステージごとの主な取組.....	52
第4章 子ども・子育て支援施策の展開.....	55
基本目標1：子育て支援の充実	55
基本目標2：親子の健康の確保及び増進.....	70
基本目標3：豊かな心を育む教育環境の整備	78
基本目標4：子育てしやすい生活環境の整備.....	88
基本目標5：仕事と家庭との両立の推進.....	91
基本目標6：だれひとり取り残さない 地域共生の推進.....	94
第5章 教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策	97
1. 子ども・子育て支援新制度の概要.....	97
2. 教育・保育提供区域の設定について	103
3. 教育・保育の量の見込みと確保方策.....	104
4. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策.....	115
5. 子ども・子育て支援給付に係る教育・保育の一体的提供及び推進体制の確保..	126
6. 子育てのための施設等利用給付の円滑な実施	127

第6章 計画の推進体制.....	129
1. 計画の推進体制.....	129
2. 計画の実施状況の点検・評価.....	130
資料編	131
1. 藤沢市子ども・子育て会議条例.....	132
2. 藤沢市子ども・子育て会議、部会委員名簿.....	134
3. 計画策定の経過.....	138